



地域の価値を高める「ブランディング」とは  
十日町が“選ばれるまち”で  
あり続けるために

2026年  
6月24日 水

**時間** 16:00-17:30

総会終了次第となりますので開始時間が前後する場合がございます

**会場** 道の駅クロステン十日町

新潟県十日町市本町6の1丁目71番地26

**参加費** 無料

どなたでもご参加いただけます。

**主催** 一般社団法人 十日町市観光協会

TEL025-757-3345 Fax025-757-5150

**申込** 右の専用フォームより  
お申し込みください



セミナー内容

観光客が訪れる地域が“選ばれる理由”とは？  
実は、単なる観光資源の違いだけでなく「地域の価値の伝え方」  
にヒントがあります。

十日町市の観光ブランディングに携わっている3名の専門家を  
招き、「地域ブランドとは何か」「なぜ十日町市の未来に必要な  
のか」など他地域の事例を交えながらお話しいたします。

さらに、観光協会が現在どのように地域ブランディングを進めている  
のか、これから目指したい未来についてもお話をします。  
皆様のご参加、お待ちしております。



フジノケン 氏  
株式会社N37



武田 元彦 氏  
DataStrategy  
株式会社



久保 健治 氏  
株式会社ヒストリー  
デザイン



## フジノケン 氏

株式会社N37 代表取締役

読売広告社などの大手代理店でのプランニングならびにデザイン業務に従事、2007年に独立し津南町に移住。雪国観光圏域内や全国観光圏、松之山温泉等のブランドプロデュースやクリエイティブディレクションを行う。雪国観光圏ブランドマネージャー、観光庁観光地域づくりマネージャー。十日町市の地域ブランディングにも、ファシリテーター及びアドバイザーとして令和5年から携わる。



## 武田 元彦 氏

DataStrategy株式会社 代表取締役/CEO

豊岡市政策アドバイザー、長野県立大学大学院非常勤講師も務める。東京大学大学院修了（経済学修士）後、株式会社三菱総合研究所にて統計学やデータ分析、AIを活用したマーケティングに従事。その後、兵庫県豊岡市DMOの初代CMOとして観光マーケティングに従事。インバウンド観光客は6年間で約45倍に増加。データサイエンティストとしての経験を活かし、現在では観光DXやAI導入も支援。



## 久保 健治 氏

株式会社ヒストリーデザイン 代表取締役  
DataStrategy株式会社 主席研究員  
立命館大学客員研究員

大阪市立大学大学院修了（商学博士）。歴史学者、東京工業大学特任講師、WEBマーケティング会社を経て株式会社ヒストリーデザインを設立。研究者兼コンサルタントとして観光分野を中心に歴史を活用した経営戦略の理論研究とビジネス実践を行っている。ライフワークとしてコミュニケーション教育にも従事。企業研修や国内及び東アジアで日本語ディベートの指導者育成を行っている。元（公財）日本交通公社客員研究員。神田外語大学兼任講師。修士（歴史学）。著書『ヒストリカル・ブランディング』（角川新書）



ブランドサイトを見る  
Discover Tokamachi

### 十日町市の地域ブランディングの取組み

#### ■ プロジェクトのはじまり

令和5年度に「ブランディング部会」を新設。市民参加型ワークショップ等も実施しながら「十日町市の観光地域づくりに向けたブランドビジョン」を策定しました。

#### ■ 調査から見えたターゲット

インタビュー調査から、旅先に「その土地ならではの体験」を求める人には、「地域背景を重視するディープ層」と「気軽に楽しむライト層」がいることがわかりました。十日町ではディープ層を軸に据え、魅力発信を行う方針としました。

#### ■ 特設サイトの構成

ブランドサイトでは、「里山に溶け込む、現代アート」「雪を受け入れてきた八千年」「雪はとける。心はほぐれる。」3つの要素をストーリーに仕立て、ディープ層への訴求を行っています。